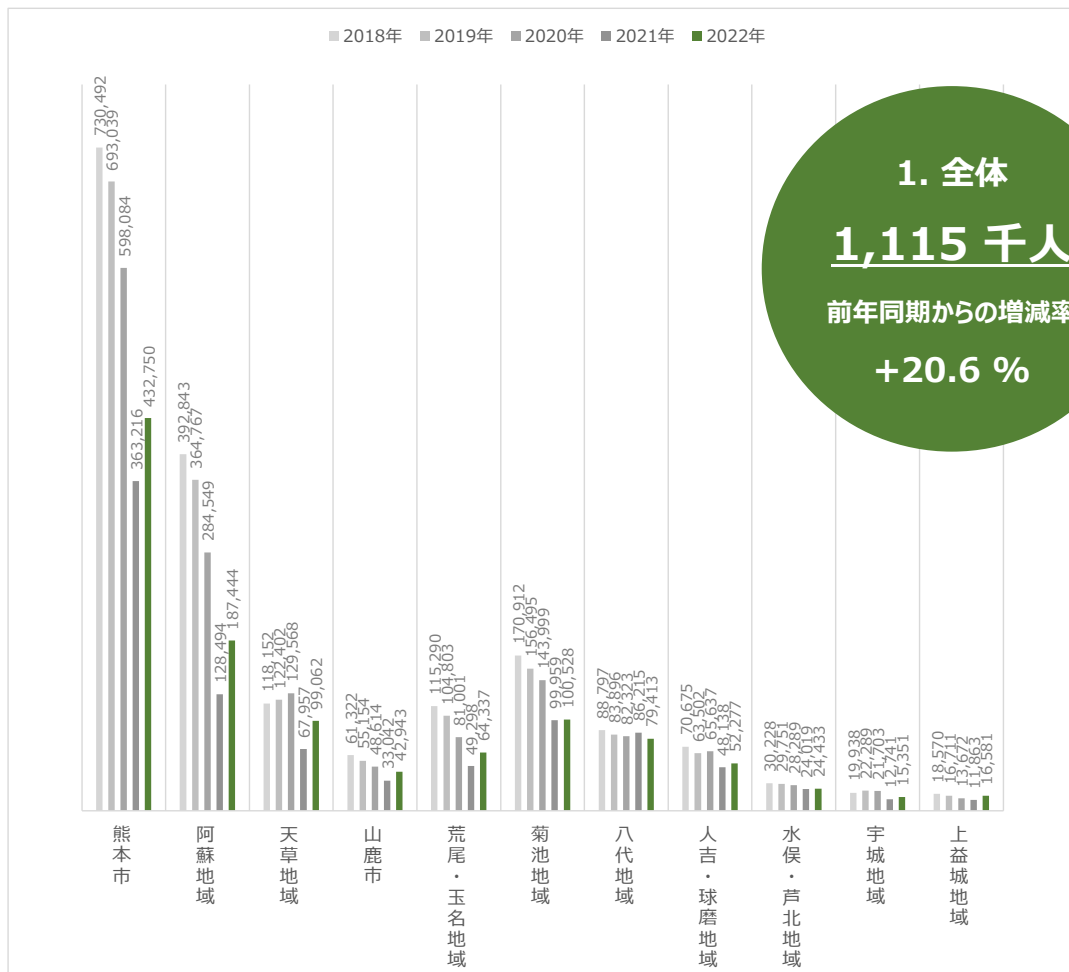


2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

1. 延べ宿泊者数（全体）

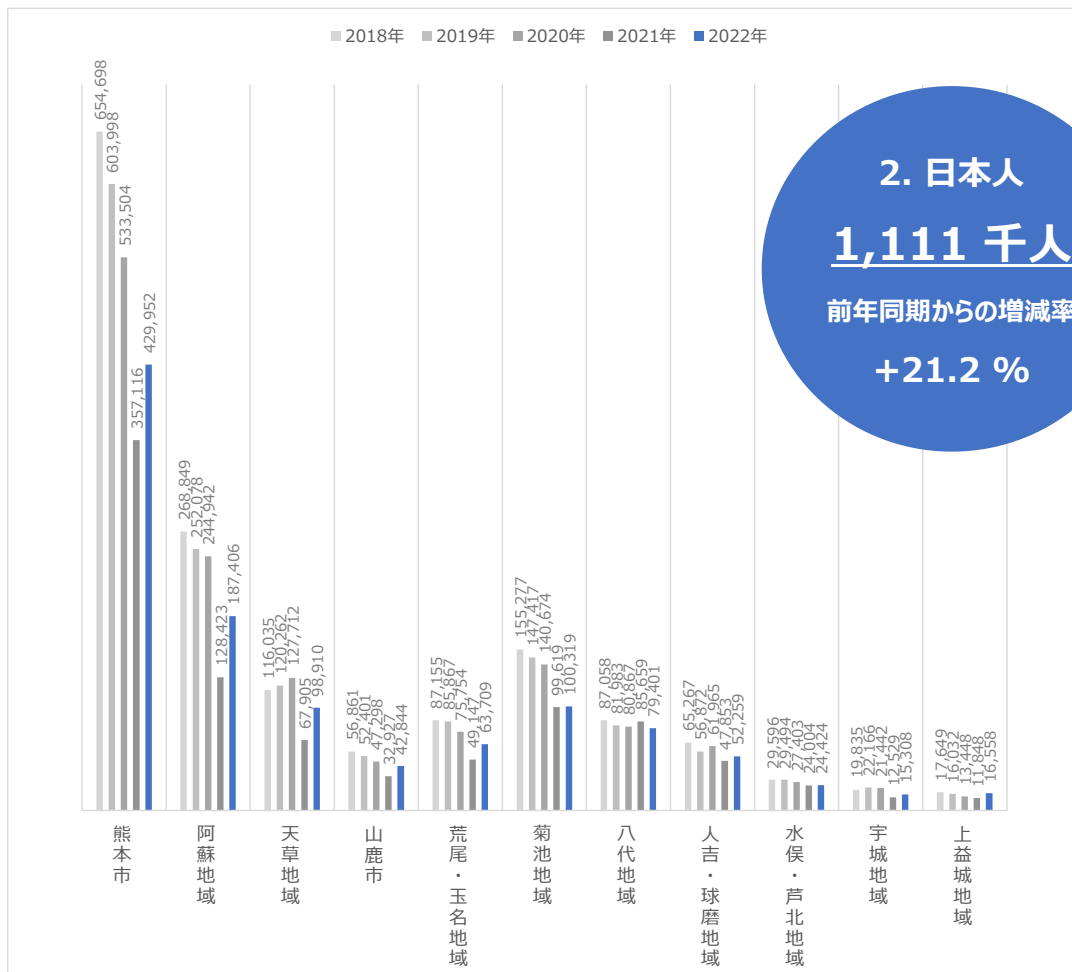
地域	5年推移					前年比	
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	増減数	増減率
熊本県全体	1,817,220	1,712,810	1,497,440	924,940	1,115,120	190,180	+20.6%
熊本市	730,492	693,039	598,084	363,216	432,750	69,534	+19.1%
阿蘇地域	392,843	364,767	284,549	128,494	187,444	58,950	+45.9%
天草地域	118,152	122,402	129,568	67,957	99,062	31,105	+45.8%
山鹿市	61,322	55,154	48,614	33,042	42,943	9,901	+30.0%
荒尾・玉名地域	115,290	104,803	81,001	49,298	64,337	15,039	+30.5%
菊池地域	170,912	156,495	143,999	99,959	100,528	570	+0.6%
八代地域	88,797	83,896	82,323	86,215	79,413	-6,802	-7.9%
人吉・球磨地域	70,675	63,502	65,637	48,138	52,277	4,139	+8.6%
水俣・芦北地域	30,228	29,751	28,289	24,019	24,433	414	+1.7%
宇城地域	19,938	22,289	21,703	12,741	15,351	2,611	+20.5%
上益城地域	18,570	16,711	13,672	11,863	16,581	4,719	+39.8%



2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

2. 日本人延べ宿泊者数

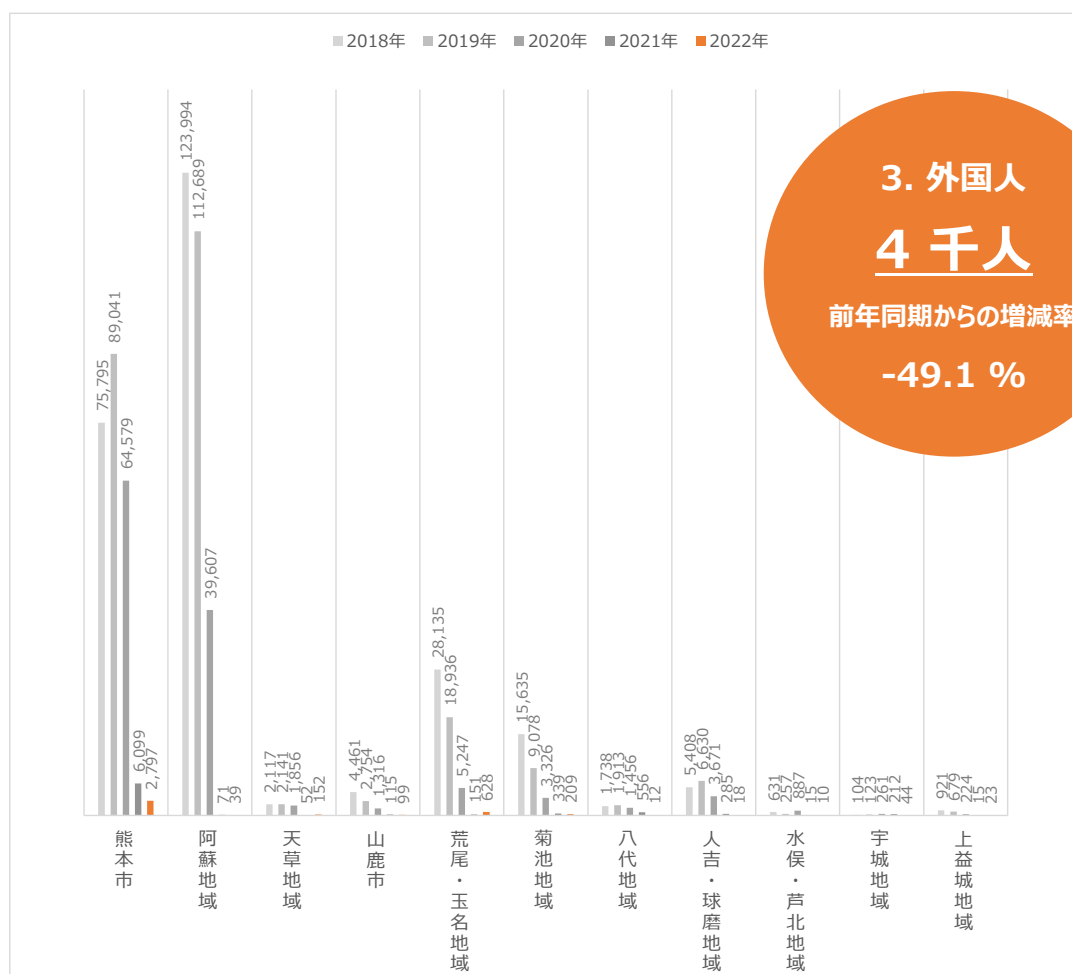
地域	5年推移					前年比	
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	増減数	増減率
熊本県全体	1,558,280	1,468,570	1,375,010	917,030	1,111,090	194,060	+21.2 %
熊本市	654,698	603,998	533,504	357,116	429,952	72,836	+20.4 %
阿蘇地域	268,849	252,078	244,942	128,423	187,406	58,983	+45.9 %
天草地域	116,035	120,262	127,712	67,905	98,910	31,005	+45.7 %
山鹿市	56,861	52,401	47,298	32,927	42,844	9,917	+30.1 %
荒尾・玉名地域	87,155	85,867	75,754	49,147	63,709	14,562	+29.6 %
菊池地域	155,277	147,417	140,674	99,619	100,319	700	+0.7 %
八代地域	87,058	81,983	80,867	85,659	79,401	-6,258	-7.3 %
人吉・球磨地域	65,267	56,872	61,965	47,853	52,259	4,406	+9.2 %
水俣・芦北地域	29,596	29,494	27,403	24,004	24,424	420	+1.7 %
宇城地域	19,835	22,166	21,442	12,529	15,308	2,779	+22.2 %
上益城地域	17,649	16,032	13,448	11,848	16,558	4,711	+39.8 %



2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

3. 外国人延べ宿泊者数

地域	5年推移					前年比	
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	増減数	増減率
熊本県全体	258,940	244,240	122,430	7,910	4,030	-3,880	-49.1 %
熊本市	75,795	89,041	64,579	6,099	2,797	-3,302	-54.1 %
阿蘇地域	123,994	112,689	39,607	71	39	-33	-45.8 %
天草地域	2,117	2,141	1,856	52	152	100	+194.3 %
山鹿市	4,461	2,754	1,316	115	99	-16	-14.0 %
荒尾・玉名地域	28,135	18,936	5,247	151	628	477	+315.4 %
菊池地域	15,635	9,078	3,326	339	209	-130	-38.3 %
八代地域	1,738	1,913	1,456	556	12	-544	-97.8 %
人吉・球磨地域	5,408	6,630	3,671	285	18	-267	-93.6 %
水俣・芦北地域	631	257	887	15	10	-5	-35.9 %
宇城地域	104	123	261	212	44	-168	-79.4 %
上益城地域	921	679	224	15	23	8	+55.9 %



2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

< 11地域：市町村の区分と調査実施状況 >

2022年1Qの宿泊旅行統計調査（観光庁）における熊本県内11地域の調査実施状況は以下の通りです。

地域	市町村	調査年月	調査対象施設数	有効回答数	有効回答率
00.熊本県全体	県内全市町村	2022年1月	1,120 施設	274 施設	24.5%
		2022年2月	1,120 施設	271 施設	24.2%
		2022年3月	1,120 施設	261 施設	23.3%
01.熊本市	熊本市	2022年1月	176 施設	60 施設	34.1%
		2022年2月	176 施設	58 施設	33.0%
		2022年3月	176 施設	54 施設	30.7%
02.阿蘇地域	阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村	2022年1月	308 施設	68 施設	22.1%
		2022年2月	308 施設	72 施設	23.4%
		2022年3月	308 施設	65 施設	21.1%
03.天草地域	天草市、上天草市、苓北町	2022年1月	248 施設	46 施設	18.5%
		2022年2月	248 施設	44 施設	17.7%
		2022年3月	248 施設	42 施設	16.9%
04.山鹿市	山鹿市	2022年1月	44 施設	10 施設	22.7%
		2022年2月	44 施設	13 施設	29.5%
		2022年3月	44 施設	12 施設	27.3%
05.荒尾・玉名地域	荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町	2022年1月	37 施設	12 施設	32.4%
		2022年2月	37 施設	11 施設	29.7%
		2022年3月	37 施設	11 施設	29.7%
06.菊池地域	菊池市、合志市、大津町、菊陽町	2022年1月	50 施設	20 施設	40.0%
		2022年2月	50 施設	18 施設	36.0%
		2022年3月	50 施設	18 施設	36.0%
07.八代地域	八代市、氷川町	2022年1月	53 施設	10 施設	18.9%
		2022年2月	53 施設	10 施設	18.9%
		2022年3月	53 施設	10 施設	18.9%
08.人吉・球磨地域	人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村	2022年1月	119 施設	22 施設	18.5%
		2022年2月	119 施設	21 施設	17.6%
		2022年3月	119 施設	24 施設	20.2%
09.水俣・芦北地域	水俣市、芦北町、津奈木町	2022年1月	30 施設	10 施設	33.3%
		2022年2月	30 施設	9 施設	30.0%
		2022年3月	30 施設	9 施設	30.0%
10.宇城地域	宇土市、宇城市、美里町	2022年1月	23 施設	5 施設	21.7%
		2022年2月	23 施設	5 施設	21.7%
		2022年3月	23 施設	6 施設	26.1%
11.上益城地域	御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町	2022年1月	32 施設	11 施設	34.4%
		2022年2月	32 施設	10 施設	31.3%
		2022年3月	32 施設	10 施設	31.3%

熊本県宿泊旅行統計調査について

1. 本調査は以下を調査結果として表章しています。
 - (1) 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合
観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値
※2017～2020年は確定値、2021年は第2次速報値を採用
 - (2) 気象情報
気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値
 - (3) 地域のトピックス
メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したものの
 - (4) 観光シーズンの動向
「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指数、「観光予報プラットフォーム」（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの
2. 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトバック集計」により県独自で算出しています。
3. 調査結果の整合については以下に注意が必要です。
 - (1) 本調査内の数値
端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。
国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。
 - (2) 他の同類・類似調査
調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は大小さまざまになることが想定されます。
⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など